

事業所名: ありえす

実施: 令和3年2月

回収率 77.8% (回収7/配布9)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など	今後の検討事項、改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6		1		法的には問題ないと思うがもう少し余裕が欲しい	基準は満たしている。活動内容によっては、事業所内ではスペースが足りないと感じる時もあるが、その際には地域の施設を使い活動している。
	②	職員の配置数は適切であるか	6		1		法的には問題ないと思うがもう少し余裕が欲しい	配置数は適切で基準を満たしている。状況により体制を調整する時もあるが、全てに応えることが難しい時もある。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7					
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	3	1		検討する機会が少なく、広く諸君が参画しているとは言い難い	職員全員が集まるのは難しいが、多くの職員が参画可能な日を設定し、回数を増やしていきたい。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	4	1		保護者向けの評価表を見たことがない	職員が集まれる時間を設けたり、紙面で情報を共有し、業務改善につなげたい。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	2	1		分からない	ホームページには公開しているので、その旨を職員に伝えていく。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	2	4		外部評価の結果をみたことがない	現時点では行っていない。事業運営の改善などを図る為に、可能な限り外部評価を行いたい。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7				確保しているが少ない	外部研修での内容を、組織内で活かせる研修を今後行い、職員の資質向上に努めたい。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1			アセスメントを適切に行っているか判断できる資料がない	面談を通してニーズや課題を相互で確認し、計画に反映させているが、今後は更に分かり易く且つ具体的に作成したい。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	4	1		既存のアセスメント表を見たことはあるが、使用したことはない	支援状況により、全職員が評価ツールを使うことが難しい。その際は、記録として残し、状況把握の共有に努めている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	3	1		立案から実行、そして評価、反省のサイクルがない	状況により、当日活動プログラムを決定する時もあるが、日々活動内容を事前に検討し、計画の立案に努めている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	2	4	1		そもそも固定化されている活動が少ない。やり方を含めてきちんと固定化したい	活動内容は状況により変化をもたせているが、基本的な活動プログラムの内容は決まっている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	1	4	2		毎日の活動に追われて細やかな設定ができない	きめ細かに設定することが難しい曜日もあるが、曜日によって変化をもたせている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	2	1			職員を介してだが、利用者の方が協力し合い、助け合うことを盛り込んだ集団活動も作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	1			支援の内容や役割の打ち合わせはするが、最後の確認がない為差異が生じやすい	きめ細かい設定まで伝えることが難しい場合があるが、紙面などで設定内容を伝えるなどの工夫を行い、職員間で情報を確認できるようにしたい。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	3	1		・全体で行うのは勤務時間の都合でなかなか難しいところはあるが、送迎時など一緒にいる職員と振り返りや支援へのアドバイスを話すことはできるので、そのような時間を上手く利用したい ・検討する時間や情報を共有する時間が少ない ・その日に行っていない。後日必要に応じてやっている	振り返る時間を確保することが難しいが、日誌などで支援の情報を共有したい。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1			・ケース会議の時間を設けて全職員と共有することも大切だと思う ・記録は事業所としてとっているが、それを検証改善につなげられない	支援当日に話し合うことが難しい場合は、後日支援内容について話し合い、改善につなげている。
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	4			誰が必要かを判断するのかが分からない	行っている。	
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	1	6			判断基準が分からない	他事業所との連携については、検討する必要がある。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	3			分からない	サービス担当者会議への出席要請があれば参画するが、現状ない。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	1			こちらから訪れる場合が多いが、送迎時の混乱の中で情報を共有するのは困難である	必要に応じて情報の確認や共有を行っている。	
	22	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	4	2			現時点は受け入れがないが、今後受け入れがある場合は、ご家族などに指示を仰ぎ、対応したい。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7					必要に応じて、保護者の方から情報をいただいている。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	1			要請があれば提供している	必要に応じて情報の確認や共有を行っている。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	3	2			今年度は受け入れがなかったが、機会があればぜひ受け入れたい。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	4	2		本当は行いたいのが難しい	公共施設などで、交流する機会がある時もある。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		5	2			本当は行いたいのが難しい	必要に応じて担当者が参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	4				共通理解に向けての努力は続けているが、なかなか難しい	連絡帳で伝えることが難しい場合は、口頭で伝えている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	3	2			努力は続けているが、家庭の事情から難しい保護者が少なからずいる。	家庭にはそれぞれの事情があり、支援は相当に難しいが、必要に応じて、微量ながらも支援的なことをさせていただいている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	1				契約時などに行っているが、必要に応じて対応したい。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1				助言と支援は行っているが、判断が難しいこともある	必要に応じて、微量ながらも行わせていただくこともある。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		3	4			父母会などはない	保護者会開催の希望があるので、今後は開催できるように検討したい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1				苦情があった場合は対応しているが、事業所としてシステム化する必要がある	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7						季節ごとに日々の活動を紹介した広報を発行している。
	35	個人情報に十分注意しているか	7						
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7					配慮はおこなっているが、それを保護者が了解あるいは納得したかの確認はしていない	変わった様子が見られた場合などは、保護者に伝えていく。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		5	2			利用者の方が嫌がることや保護者の理解を得るのが難しい	内部での行事が多く、地域住民を招待する行事が現状ない。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	3	2			現在検討中	マニュアルは作成されており、常に関覧可能なので、周知されるように工夫したい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	2				・今後は更に実施回数を増やした方が良いと思う ・定期的には実施するのは難しい	全員が参加できる状況ではないが、定期的に避難訓練や避難場所の確認を行っている。
非常時等の対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7						研修があれば参加しているので、その内容を職員間でも共有できるようにしたい。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	5	1			事例がない	必要があれば法人の基準に従い、対応する。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	4				保護者から聞いて対応しているが、現在はいない。	食物アレルギーの対応が必要な場合は情報を共有し、医師の指示に基づき対応したい。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7						今後も事例を共有できるように回覧などを継続したい。

事業所名: ありえす

実施: 令和3年2月

回収率 100% (回収19/配布19)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	1			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	19				
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	19				
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	18	1			子どもの成長に必要なことを一緒に考えてくれる。
	⑤	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	18	1			色々な経験をさせてもらっている。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	16	1		コロナなので、コロナの影響で企画が出来なかったと理解しています。
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19				
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状態や課題について共通理解ができていくか	19				それぞれの職員の方から多方面の視点で報告を頂け助かっている。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19				
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	13	4		コロナの影響で開催が難しかったらと理解しています。同級生の保護者しか知り合いがいないので、ぜひ活動があると良い。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	1		1	無回答→苦情がないので回答できません。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19				
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18	1			
	⑭	個人情報に十分注意しているか	19				
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15	4			
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	6			
満足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	18	1			職員の方を信頼し、利用日を楽しみにしている。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	19				
合計			291	45	5	1	

今後の検討事項、改善目標
適切な配置、運営を行っております。今後も利用者様の要望と職員の支援向上に応えられるように努めて参ります。
週のプロゲラムは固定していますが、状況に合わせて柔軟に対応させていただいております。
連絡帳や送迎時だけでなく、必要に応じて面談を実施し、利用者の状況や課題を伝えることができるように対応いたします。
必要に応じた面談や相談希望には、その都度対応させていただきます。
今後は状況次第で開催できるように努めて参ります。
この様な場合が生じた際は、対応は迅速に行わせていただきます。
適切な配慮が行えるよう、努めて参ります。
マニュアルは作成されていますが、保護者様に広く周知できるように努めて参ります。
定期的に避難訓練及び、避難場所の確認を行っておりますが、今後は実施された際にはお知らせいたします。
利用者様が安心して過ごしていただけるように、今後も活動内容の工夫や支援の向上に努めて参ります。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

